

隼工新聞

学校活動
紹介通信
2019
12月号



2年生 インターンシップ
2019.12.3~12.6



マレーシア高校生来校

十一月二十九日、霧島市の交流事業でマレーシアのセント・フランシス高校の高校生が本校を訪れ、本校の見学や製造実習の体験学習、生徒会との交流が行われました。鋳造体験では、電子機械科二年生が実演を行い、行程の説明を

県高校英語スキット・弁論大会に出場したインテリア科一年生の老谷麗心さんと老谷美吹さんが英語で行いました。お互いの生徒が創った素晴らしい交流になりました。



第二十八回県高校工業クラブ連盟
生徒発表大会 計算技術競技 四連覇

十一月十五日、生徒発表大会が開催され、本校からマイコンカラーライ・アイデアコンペ・計算技術競技に参加しました。本校は計算技術競技で四年連続となる優勝を飾りました。

始良・伊佐地区専門高校フェスタ

十一月八日、始良・伊佐地区の専門高校が一同に会し、シビックセンターで専門高校フェスタが開催されました。



学校行事あれこれ
PTA研修旅行 十一月六日、PTA研修旅行が開催されました。縄文の森でのものづくり体験や霧島市と鹿児島市の企業・専門学校の訪問、尚古集成館見学を行いました。

生徒のことば

「インターンシップを終えて」

情報技術科二年 境田光孝

私は、十二月三日から六日までの四日間ソフト流通センター国分支店でインターンシップを行いました。

一日目は、テキストを見ながらテスト形式で「品質・セキュリティ教育」について学びました。情報を取り扱う者として、紛失や漏洩には特に注意しなければならぬことを改めて考える機会になりました。

二日目からは、VBAの実装を進めました。表計算ソフトを使った購入品一覧管理システムに、検索と件数表示機能を追加していく作業でしたが、今までVBAを使っていたことがなく、理解するまで大変でした。しかし、社員の方々から指導をいただきながら、一緒にインターンシップに参加した他の二人と協力することで、課題の解決ができました。

三日目は、午前中に前日までの作業もとに仕様書を作成しました。そして、管理システムの完成に向け、追加した機能のテストと修正を繰り返しました。昼食後の座談会で、社員の方々と業務に関してだけでなく、日常生活のことや、将来に向けてのアドバイスをいただきました。大変有意義な時間となりました。

最終日は、これまでのまとめを行い、社員の方々の前で発表する機会をいただきました。改良を行った管理システムについて報告を終えた後、質問や技術的なアドバイスをいただきました。とても勉強になりました。すごく緊張して上手くいかなかった部分もありましたが、三名で何と四日間のまとめをすることができました。

プログラミングに興味がある私にとって実践的な課題や仕様書作成、発表を行った四日間は、本当に充実したものとなりました。また、社員の方々は自分のやるべきことを主体的に、そして、楽しいと感じながら取り組まれていることが印象的でした。この経験を今後の学校生活や自分自身の進路に活かしていきたいと思っています。最後に、お世話になったソフト流通センター国分支店の皆様に、感謝いたします。

学校の旬を伝える
隼工新聞

制作：教務部広報渉外係

【2学期終業式】令和元年12月24日(火) 【3学期始業式】令和2年1月8日(水)

今年も残り少なくなりました。新年、気持ちを新たに、隼工業高校を益々盛り上げていきましょう。